

ダイバーシティ推進に関する取り組み

女性の活躍推進

2016年4月に公表した「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画」の中では、目標の一つとして国内での新卒女性採用比率30%を掲げています。直近3年間では新入社員の30%以上が女性となっており、配属部門も多岐にわたっています。今後も女性の積極的な採用と活躍の場の拡大に取り組んでいきます。

また、女性社員を対象としたキャリア意識の促進を目的とした研修と、上司を対象とした女性社員のキャリア形成を支援するための意識改革を目的とした研修を行い、相互理解の促進に取り組んでいます。

■「えるぼし」認定を受けています

東洋インキSCホールディングス(株)は、女性の採用、継続就業、労働時間、多様なキャリアコースに関する実績が評価され、女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定を受けています。

女性社員のキャリア形成支援のための研修を2015年度から継続して実施するなど、女性社員が一層活躍できる環境・風土づくりに取り組んでいます。



シニア世代の活躍推進

生涯現役社会において社員一人ひとりが役割を發揮し続けることを目的に、2018年9月より、国内の正社員を対象に定年年齢を63歳から65歳へ延長しました。キャリア形成の支援策として、働きがいの継続につながるキャリア教育や、シニア世代に配慮した職場環境の整備、健康増進などにも取り組んでいます。

障がい者の活躍推進

国内の障がい者雇用率は、2018年6月現在1.96%です。2018年は、十条センターと埼玉製造所にて知的障がいのある特別支援学校の生徒の就業実習を行い、2019年4月より2名の採用に結び付けました。障がい者の長期的な就労の実現へ今後も継続して取り組んでいきます。

また、三永インキ&ペイント製造(株)(韓国)では、改正「障害者雇用法」に基づき、2018年10月と11月の2回、専門講師による「職場内障害者認識改善教育」を実施しました。

生産現場で働く女性社員のコメント

働きやすい職場創出に向けて

リキッド生産部では、私が初の女性社員です。ある時、どうしても一人では難しい作業があり、先輩にアドバイスを求めたことがあります。重いものを高い所へ上げる作業だったのですが、高さを変えられる台車を導入してもらい、時間はかかっても一人で作業ができるようになりました。その際に先輩から「あなたにできないことなんて、何一つないんだよ」という言葉をいただき、とても勇気づけられたことを覚えています。今は、なにか問題があったら周囲に相談しながら、自分自身で工夫し解決できるよう心がけており、それがこの仕事の面白さでもあることを改めて実感しています。



東洋インキ(株)
埼玉製造所
リキッド生産部

海外の女性管理職のコメント

公正で親しみやすい管理職に

1988年に入社し、秘書や管理部門を経て、2009年から現職にあります。人事部は経営と社員の間の媒体として、公正で親しみやすい存在であり、また、マネージャーとして模範となって部下を導き、責任を果たす必要があると考えています。7年前に栄養士の資格を取得し、それを生かして、より健康的に食べることを目的とした「Healthy Wednesday Project」を立ち上げました。TSCでは、女性社員は平等で敬意をもって処遇されています。私も仕事にやりがいを感じており、会社とともに成長したいと思います。



TOYOICHEM SPECIALTY CHEMICAL
SDN. BHD (TSC)
HR / ADMIN MANAGER

Rebecca Chin